

夫婦やパートナーとの日常生活についてのアンケート

アンケートご協力をお願い

日頃から、市政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

鹿児島市では、男女が対等なパートナーとして、お互いにその人権を尊重しあい、性別にかかわらず個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現をめざして「鹿児島市男女共同参画計画」(女と男 ともに輝くパートナープラン)を策定し、様々な取り組みを進めています。

さて、近年、夫婦や恋人間で生じる問題が、単なる個人や家庭内だけでなく、社会的な問題であるとの認識が高まりつつあります。

そこで、この問題に関する意識や実態などについてお聞きし、今後の取り組みの参考にさせていただきたいと思えます。

このアンケートは、鹿児島市にお住まいの満 18 歳以上の男女 3,000 人を対象に、住民基本台帳から無作為に選び、送付させていただきました。

このアンケートに記入された内容については、統計以外の目的に使ったり、他にもらしたりすることはありません。ご回答には、お名前の記入も必要ありませんので、ありのままのご意見をお寄せくださいますようお願いいたします。

平成 19 年 9 月

鹿児島市長 森 博幸

ご記入上のお願い

1. 封筒のあて名の方ご本人がお答えください。
2. 回答は、あてはまる番号を選び、その番号に○をつけてください。
あてはまる番号がない場合には、○をつけないままで結構です。
3. 質問の進み方は、矢印や質問の前後の注意書きにしたがってください。
4. ご記入いただいたアンケート用紙は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、**9月18日(火)まで**に、ご投函くださいますようお願いいたします。
5. このアンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

鹿児島市 市民局市民部 男女共同参画推進課
電話 099-813-0852
FAX 099-813-0937
Eメール danjyo05@city.kagoshima.lg.jp

全員にお聞きします。

問1 あなたは、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（配偶者暴力防止法）」を知っていますか。あてはまる番号に○をつけてください。（○は1つ）

（この法律は、配偶者からの暴力に関する相談などの体制を整備することにより、配偶者からの暴力を防止し、被害者の保護を図るものです。）

1. 法律があることも、その内容も知っている
2. 法律があることは知っているが、内容はよく知らない
3. 法律があることも、その内容も知らなかった

問2 あなたは、配偶者からの暴力について、相談できる窓口としてどのようなものを知っていますか。次の中から、知っているものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

1. 鹿児島市男女共同参画センター（サンエールかごしま相談室）
2. 鹿児島市女性相談室
3. 鹿児島県男女共同参画センター（配偶者暴力相談支援センター）
4. 鹿児島県婦人相談所（配偶者暴力相談支援センター）
5. 鹿児島県警察本部生活安全企画課
6. 各警察署の生活安全課
7. 法務局（人権擁護委員など人権相談窓口）
8. その他（具体的に ）
9. 相談できる窓口として知っているところはない

問3 あなたは、現在または過去に配偶者や恋人がいましたか。あてはまる番号に○をつけてください。（○は1つ）

1. 現在いる ⇒ 問4にお進みください
2. 過去にいたが現在はいない ⇒ 問4にお進みください
3. これまでいたことがない ⇒ 12ページの間8にお進みください

問4 あなたは、これまでに、あなたの配偶者^{はいぐうしゃ}や恋人から次のような行為^{こうい}をされたことがありますか。①～⑫について、あてはまる番号に○をつけてください。
(○はそれぞれに1つ)

		まった くない	1、2 度あっ た	何度も あった
①	何を言っても無視された	1	2	3
②	大声でどなられた	1	2	3
③	あなたが大切にしているものをわざと壊 ^{こわ} されたり、捨てられたりした	1	2	3
④	交友関係や電話を細かく監視 ^{かんし} されたり、外出を制限されたりした	1	2	3
⑤	実家の親・兄弟・姉妹、友人との付き合いをいやがり、禁止された	1	2	3
⑥	お金の使い道を細かくチェックされたり、生活費を少ししか(あるいは全然)渡されなかったりした	1	2	3
⑦	「誰のおかげで生活できるんだ」「かいしょうなし」などと言われた	1	2	3
⑧	なぐるふりをしておどされた	1	2	3
⑨	なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行 ^{ぼうこう} を受けた	1	2	3
⑩	見たくないのに、ポルノビデオやポルノ雑誌を見せられた	1	2	3
⑪	避妊 ^{ひにん} に協力しなかった	1	2	3
⑫	嫌 ^{いや} がっているのに性的な行為 ^{きょうふう} を強要された	1	2	3

次の問5は、問4で、1つでも「1、2度あった」「何度もあった」と答えた方にお聞きします。
すべての項目で「まったくない」と答えた方は、10ページの問6にお進みください。

問5-① あなたに対して、問4の①～⑫のような行為をした相手は、当時、あなたとどのような関係でしたか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 夫婦(事実婚や別居中を含む) 2. 婚姻^{こんいん}を解消した相手(元夫・元妻。事実婚を解消した場合も含む) 3. 恋人 4. 元恋人 |
|--|

問5-② あなたは、問4の①～⑫のような^{こうい}行為をされたときに、どうしましたか。
あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 言い返した・抵抗した・反撃した2. その場から逃げようとした(逃げた)3. 逃げたかったが、逃げ込む先がわからなかったので逃げ出せなかった4. 逃げたかったが、子どもがいたので逃げ出せなかった5. 逃げても、後で経済的に暮らしていけないので逃げ出せなかった6. 別れることを考えた7. 相手をなだめたり、怒らせないようにした8. あやまった9. 時間が過ぎるのをただ待っていた10. 心身的なマヒ状態で動けなかった11. 口をきかないようにした12. 警察に^{えんじょ}援助を^{ようせい}要請した13. その他(具体的に |) |
|---|---|

問5-③ その相手はあなたに対して、なぜ問4の①～⑫のような行為をしたと思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. あなたが思い通りにならなかったから2. あなたへのしつげだと思っているから3. あなたへの愛情があるから4. イライラしていたから5. もともと怒りっぽい性格だから6. 仕事がうまくいかないから7. 家庭の外でいやなこと、がまんしないといけないことがあるから8. 酒に酔っていたから9. 口論しても負けるから10. 自分が相手にそうされても仕方のないようなことをしたから11. 自分が先に^{きがい}危害を加えたので、相手は身を守ろうとした12. 親しい関係では、こうしたことは当然のことであるから13. 自分が「怒らない」「さからわない」だろうと思っているから14. 権威^{けんい}や力を示したかったから15. わからない16. その他(具体的に |) |
|---|---|

問5-④ あなたはこれまでに、その相手からの問4の①～⑫のような^{こうい}行為によって、命の危険を感じたことがありますか。あてはまる番号に○をつけてください。
(○は1つ)

1. 命の危険を感じた
2. 命の危険は感じなかった

問5-⑤ あなたはこれまでに、その相手からの問4の①～⑫のような^{ちりょう}行為によって、けがをしたり、医師の治療を受けたりしましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

1. けがをして医師の治療を受けた
2. けがをして医師の治療が必要となる程度だったが、治療は受けなかった
3. けがをしたが、医師の治療が必要とまらない程度だった
4. けがはしなかった

問5-⑥ あなたが、その相手からの問4の①～⑫のような行為を受けたときに、あなたのお子さんはそれを^{もくげき}目撃していましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

- | | | |
|-----------------------|---|--------------|
| 1. 目撃していた | ⇒ | 問5-⑦にお進みください |
| 2. 目撃していない | ⇒ | 問5-⑦にお進みください |
| 3. 目撃していたか、いないかはわからない | ⇒ | 問5-⑦にお進みください |
| 4. 子どもはいない | ⇒ | 問5-⑧にお進みください |

お子さんがいらっしゃる方にお聞きます。

問5-⑦ その相手は、あなたのお子さんに対して、あなたがされた問4の①～⑫と同じような行為をしたことがありますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

1. あった
2. なかった
3. わからない

問5-⑧ あなたは、これまでに、その相手の問4の①～⑫のような行為^{こうい}によって、あなたの心身や生活に次のような変化が生じましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 心身に不調を感じるようになった(だるい、頭痛、胃痛、耳や目の機能障害^{きののうしやうがい}など)
2. 相手の気配^{けはい}に、不安、恐怖感^{きようふかん}がつのり、体のふるえや動悸^{どうき}を感じるようになった
3. 外出しにくくなり、親戚^{しんせき}や友人^{ともえん}と疎遠^{そえん}になった
4. 無気力で何もする気がなくなった
5. だれも自分を助けてくれない、自分は孤独^{こどく}だと感じるようになった
6. 暴力に頼るしかない相手に同情し、自分が支えになろうと思った
7. 暴力をふるう相手への復讐^{ふくしゅう}を考えるようになった
8. 将来に希望^{きぼう}が持てず、自殺^{じそく}を考えるようになった
9. ギャンブル、衝動^{しょうどう}買いなどをするようになった
10. 精神科や心療内科の受診やカウンセリングが必要となった
11. 子どもへの影響^{えいぎょう}を心配した
12. 子どもや家族にあたるようになった
13. けがをして医師^{いし}の診察^{しんさつ}を受けた
14. 眠れなくなった
15. 拒食^{きょしょく}・過食^{かしょく}になった
16. 酒に依存するようになった
17. 相手と別れたいと思うようになった
18. 自分はダメな人間なのだと思うようになった
19. 相手を何とか暴力をふるわない人に変えたいと思うようになった
20. 暴力はいつかやむと思うので、それまでがまんしようと思うようになった
21. いろいろ考えると仕事に行けなくなり、失業した
22. その他(具体的に)
23. 特に影響はなかった

問5-⑨ あなたは、今でも問4の①～⑫のような行為をした相手と関係が続いていますか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|---|--------------|
| 1. 続いている | ⇒ | 問5-⑩にお進みください |
| 2. 続いていない | ⇒ | 問5-⑬にお進みください |

問5-⑩ あなたが、問4の①～⑫のような^{こうい}行為をした相手と関係が続いているのはなぜですか。あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 定収入がなく生活していく^{めど}自途がたたないから
2. 別れても行くところがないから
3. 子どものこと(親権・子どもの意思・環境等)が気がかりだから
4. 別れることを言い出したら、相手に何をされるかわからないから
5. 相手が謝って反省するので、変わってくれるのではと期待するから
6. 離婚をした人に対する世間の^{へんけん}偏見が強いから(バツイチなどと呼ばれること)
7. 高齢者や病人を抱えているから
8. 家族などの身近な人が離婚に反対しているから
9. 相手を自分の力で立ち直らせようと思うから
10. 自分がいなければ相手は生きていけないと思うから
11. 相手には自分が必要だと思ったから
12. 相手の反応が怖いから
13. これ以上は^く繰り返されないと考えたから
14. 相手が別れることに同意しなかったから
15. その他(具体的に)

問5-⑪ 最近、その相手からの問4の①～⑫のような行為は、以前に比べて変化はありましたか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

- | | | |
|------------------------|---|--------------|
| 1. 回数が減ったり、程度が軽くなったりした | ⇒ | 問5-⑫にお進みください |
| 2. 変わらない | ⇒ | 問5-⑬にお進みください |
| 3. 回数が増えたり、程度が重くなったりした | ⇒ | 問5-⑬にお進みください |

問5-⑪で、「1. 回数が減ったり、程度が軽くなったりした」と答えた方にお聞きします。

問5-⑫ その理由は何だと思えますか。あてまる番号に○をつけてください。
(○はひとつ)

1. 相手と別れたから
2. 法律ができたことで、相手が暴力を控えるようになったから
3. 親しい間柄でも「暴力はいけないことだ」という考え方が世の中に広まってきたから
4. 機嫌をとったり接触をなくしたりして、暴力をふるわれないう気をつけているから
5. 理解し合え、仲良くなったから
6. 年齢とともに人間的にまろくなったから
7. その他(具体的に)

問5-⑬ あなたはこれまでに、配偶者や恋人から受けた行為について、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。あてまる番号に○をつけてください。
(○はいくつでも)

1. 家族に相談した
 2. 友人・知人に相談した
 3. 鹿児島市男女共同参画センター
(サンエールかごしま相談室)に相談した
 4. 鹿児島市女性相談室に相談した
 5. 福祉事務所に相談した
 6. 保健所に相談した
 7. 民生委員・児童委員に相談した
 8. 鹿児島県男女共同参画センター
(配偶者暴力相談支援センター)に相談した
 9. 鹿児島県婦人相談所
(配偶者暴力相談支援センター)に相談した
 10. 警察に連絡・相談した
 11. 法務局(人権擁護委員など人権相談窓口)
に相談した
 12. 弁護士に相談した
 13. 医師に相談した
 14. 民間のカウンセリングルームに相談した
 15. その他(具体的に)
 16. どこ(だれ)にも相談しなかった ⇒ 問5-⑭にお進みください
- ⇒1～15に1つでも○をつけた方は、10ページの問6にお進みください

問5-⑬で、「16. どこ(だれ)にも相談しなかった」と答えた方にお聞きします。

問5-⑭ どこ(だれ)にも相談しなかったのは、なぜですか。あてまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

1. どこ(だれ)に相談してよいのか分からなかったから
2. 相談する人が近くにいなかったから
3. 恥ずかしくてだれにも言えなかったから
4. 相談してもむだだと思ったから
5. 相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると思ったから
6. 相手に「誰にも言うな」とおどされたから
7. 子どもに危害が及ぶと思ったから
8. 自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけると思ったから
9. 自分にも悪いところがあると思ったから
10. 個人的なことなので、人に相談せず自分で解決しようと思ったから
11. 担当者の言動により不快な思いをすと思ったから
12. 世間体が悪いから
13. 他人を巻き込みたくなかったから
14. 他人に知られると、これまでの付き合い(仕事や学校などの人間関係)ができなくなると思ったから
15. 相手の行為は愛情の表現だと思ったから
16. そのことについて思い出したくなかったから
17. 相談するほどのことではないと思ったから
18. 家族なのだからがまんするように言われるのではないかと思ったから
19. 相談することによって自分の望まない結果になるのではと思ったから(離婚・別居など)
20. その他(具体的に)

2ページの間3で、配偶者や恋人が「1. 現在いる」「2. 過去にいたが現在はいない」と答えた方全員にお聞きします。

問6 あなたは、これまでに、あなたの配偶者や恋人に対して、次のような行為をしたことがありますか。①～⑫について、あてまる番号に○をつけてください。
(○はそれぞれに1つ)

		まった くない	1、2 度あつ た	何度も あつた
①	何を言っても無視した	1	2	3
②	大声でどなった	1	2	3
③	相手が大切にしているものをわざと壊したり、捨てたりした	1	2	3
④	交友関係や電話を細かく監視したり、外出を制限したりした	1	2	3
⑤	実家の親・兄弟・姉妹、友人との付き合いをいやがり、禁止した	1	2	3
⑥	お金の使い道を細かくチェックしたり、生活費を少ししか(あるいは全然)渡さなかったりした	1	2	3
⑦	「誰のおかげで生活できるんだ」「かいしょうなし」などと言った	1	2	3
⑧	なぐるふりをしておどした	1	2	3
⑨	なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行をした	1	2	3
⑩	相手は見たくないのに、ポルノビデオやポルノ雑誌を見せた	1	2	3
⑪	避妊に協力しなかった	1	2	3
⑫	嫌がっているのに性的な行為を強要した	1	2	3

次の問7は、問6で、1つでも「1、2度あった」「何度もあった」と答えた方にお聞きします。すべての項目で「まったくない」と答えた方は、12ページの間8にお進みください。

問7-① あなたが、問6の①～⑫のような行為をした相手は、当時、あなたとどのような関係でしたか。あてはまる番号に○をつけてください。(○は1つ)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 夫婦(事実婚や別居中を含む) 2. 婚姻を解消した相手(元夫・元妻。事実婚を解消した場合も含む) 3. 恋人 4. 元恋人 |
|---|

問7-② あなたが、問6の①～⑫のような^{こうい}行為をするに至ったきっかけは何でしたか。
あてはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 相手が思い通りにならなかったから
2. 相手へのしつげだと思っているから
3. 相手への愛情があるから
4. イライラしていたから
5. もともと怒りっぽい性格だから
6. 仕事がうまくいかないから
7. 家庭の外でいやなこと、がまんしないといけないことがあるから
8. 酒に酔っていたから
9. ^{こうろん}口論しても負けるから
10. 相手がそうされても仕方がないようなことをしたから
11. 相手が先に^{きがい}危害を加えたので、自分は身を守ろうとした
12. 親しい関係では、こうしたことは当然のことであるから
13. 相手が「怒らない」「さからわない」だろうと思っているから
14. ^{けんい}権威や力を示したかったから
15. わからない
16. その他(具体的に)

全員の方に、お聞きします。

問8 あなたは、配偶者や恋人から暴力を受けている人に対して、公的に支援する仕組みとして必要だと思うのは、次のどれですか。主なものに○をつけてください。(○は3つ)

1. 相談機関の増設・連携体制の強化
2. 相談員や相談方法・内容などの質的な向上
3. 相談機関があることの周知・PRの充実
4. 被害者が緊急時にある程度の期間、安全に過ごせる避難所（シェルター）の確保
5. 被害者が安定した生活を送れるよう公的住宅の入居優先枠の設定
6. 緊急時の生活費の援助制度の充実
7. 被害者が経済的に自立できるような職業訓練や就職の支援
8. 健康保険証の個人交付など柔軟な対応
9. 警察の、暴力へのより積極的な対応
10. 「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」の周知・PR
11. 加害者に対する罰則の強化
12. 暴力をふるったことのある者に対し、二度と繰り返さないための教育を行う
13. 家庭で保護者が子どもに対し、暴力を防止するための教育を行う
14. 学校等での暴力を防止するための教育を行う
15. 地域で、暴力を防止するための広報・啓発活動を行う
16. 病院・警察・市役所・民間団体のネットワークをつくり被害者支援をすること
17. 暴力を助長するおそれのある情報（雑誌、コンピューターソフトなど）を取り締まる
18. その他（具体的に _____)
19. 特にない

最後に、あなたご自身のことについて、お聞きします

F 1. あなたの性別をお答えください。(〇はひとつ)

1. 男性 2. 女性

F 2. あなたの年齢はおいくつですか。(〇はひとつ)

1. 18～19歳 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳
5. 50～59歳 6. 60歳以上

F 3. あなたの職業は次のどれにあたりますか。あてはまる番号に〇をつけてください。
(〇はひとつ)

1. 勤め人(常勤)
2. 勤め人(非常勤・パートタイム・アルバイトなど)
3. 自営業(事業の経営者・家業の手伝い・内職など)
4. その他の仕事(具体的に)
5. 学生
6. 無職

F 4. あなたは次のどれにあたりますか。あてはまる番号に〇をつけてください。
(〇はひとつ)

1. 未婚
2. 既婚(事実婚や別居中も含む)
3. 離別
4. 死別

F 5. あなたには、お子さんがいらっしゃいますか。あてはまる番号に〇をつけてください。
(〇はひとつ)

1. いる
2. いない

おわりに

多くの質問に、ご協力いただき誠にありがとうございました。このアンケートによって、過去のつらい出来事を思い出したり、不快な思いをされた方もおありかと思いますが、お答えいただいた内容は、今後の取り組みの貴重なデータとして活用させていただきますので、ご了承ください。

最後に、差し支えない範囲で結構ですので、このアンケート、配偶者等からの暴力の防止、男女共同参画行政などに関するご意見・ご要望がありましたら自由にご記入ください。

(ご意見欄)

記入もれがないかどうか、もう一度ご確認ください。
ご協力ありがとうございました。

※同封の返信用封筒にて、**9月18日(火)まで**に投函してください。
切手は不要です。